

心をつなぐ

北九州市立田原中学校
道徳通信 No. 1
2014年6月5日

田原中学校では、昨年度に引き続き北九州市教育委員会の委嘱を受け、道徳教育推進の取り組みを行っています。今年度も道徳の授業を中心に、行事や日々の授業、さまざまな場面で子どもたちの「豊かな心」をはぐくんでいくことをめざします。この道徳通信を通して田原中の子どもたちの心の様子を保護者の皆様に少しずつでもお伝えし「つないで」いけたら……と思っております。

インターネットや携帯電話等を通じたコミュニケーションがさらに進む一方で、その影の部分への対応も急がれています。昨今大きな社会問題となっている「いじめ」防止の観点からも、人間のあり方に関する問い、社会性や規範意識、善悪を判断する力、思いやりや弱者へのいたわりなどの「豊かな心」を育むことが求められています。本年度も職員一同、生徒と共に考え、心に響く道徳の授業の実践に努めてまいります。

☆本校で活用している道徳教材の紹介☆

← 文部科学省「私たちの道徳」

児童生徒が道徳的価値について自ら考え、実際に行動できるようにすることをねらいとして文部科学省が作成した道徳教育用教材です。本冊子は、平成26年度から使用できるよう、全国の小・中学校に配布されています。

正進社「キラリ☆道徳」→

1、2年で活用しています。



お弁当の日 ×

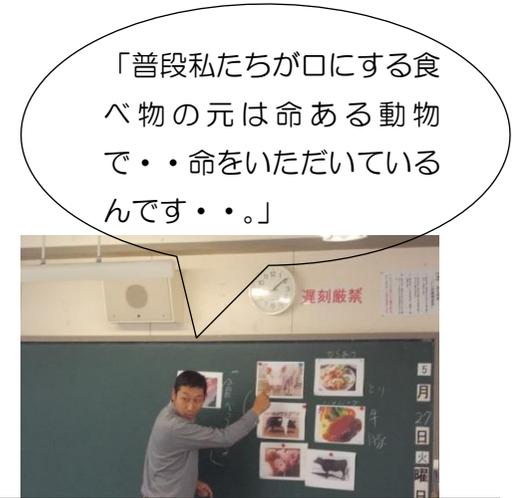
「野菜食べてますか」(1年)

「命ということ」(2年)

「こげこげ弁当」(3年)



みんなが作ったお弁当の写真を黒板に貼ったり・・・



「普段私たちが口にする食べ物の元は命ある動物で・・・命をいただいているんです・・・」

食べ物の写真→動物の写真を貼ったり・・・



生徒の感想から (2年生)

- この授業で、命は決してそまつにはいけないなと思いました。今の自分にも命があって、ほかの命に支えられて生きているので命に感謝して大切にしていきたいです。
- 今まで食べ物の事を深く考えたことはなかったけど、今日の授業で私達人間はどれだけ動物や植物たちに助けられているかがわかりました。

